

大橋川 通信



2004.1
第4号

刊行 /
大橋川コミュニティセンター

[大橋川改修]

治水と環境が調和した改修計画立案のために

現在まで

宍道湖・中海の汽水環境の違いを生む大橋川の役割を調査

今後は…

汽水環境に配慮した改修案策定に向けて大橋川の調査から精度の高いシミュレーションを実施



大橋川の新たな調査を踏まえ 環境と調和した改修計画を立案

汽水環境の存続に 合わせ両湖を結ぶ 大橋川の役割を詳細調査

大橋川改修は昭和54年に一度、計画を提示しています。しかし、平成14年の「中海・宍道湖の淡水化中止」など、大橋川改修の前提条件が変わってきました。

特に淡水化中止では、宍道湖から大橋川を経て中海に至るまで、汽水のまま存続することになりました。そのため、単に洪水を流すだけでなく、全国的に稀な汽水環境への配慮も必要となりました。

このような状況を踏まえ、宍道湖と中海の間で異なる汽水環境を作り出している大橋川の役割を把握するため、平成15年2月から新たに詳細な調査を始めました。

調査結果は 改修計画に反映

両湖を結んでいる大橋川の複雑な流れについての詳しい調査は今まで行われていませんでしたが、新たな観測機器の設置により大橋川の流れの状況が分かってきました。

この調査によって得られた詳細なデータを基に大橋川改修に伴う両湖の環境変化を予測するシミュレーションが可能となりました。

今後はこのシミュレーションを使用して治水と環境が調和する改修計画を立案していきます。

住民説明会を開催

大橋川改修に対するこうした現在の取り組み状況について、「大橋川コミュニティセンター」で昨年の12月中旬に住民説明会を開催しました。今号では、その説明内容を簡単に紹介いたします。



前提条件の変化と 大橋川改修との関係

- 平成12年9月
本庄工区の干陸中止
現在でも発生している洪水時の遊水効果を考慮
- 平成14年12月
中海・宍道湖の淡水化中止
全国的に稀な汽水湖環境への配慮
- 平成15年9月
中浦水門の全面撤去
水門撤去で洪水時の中海計算水位が低下

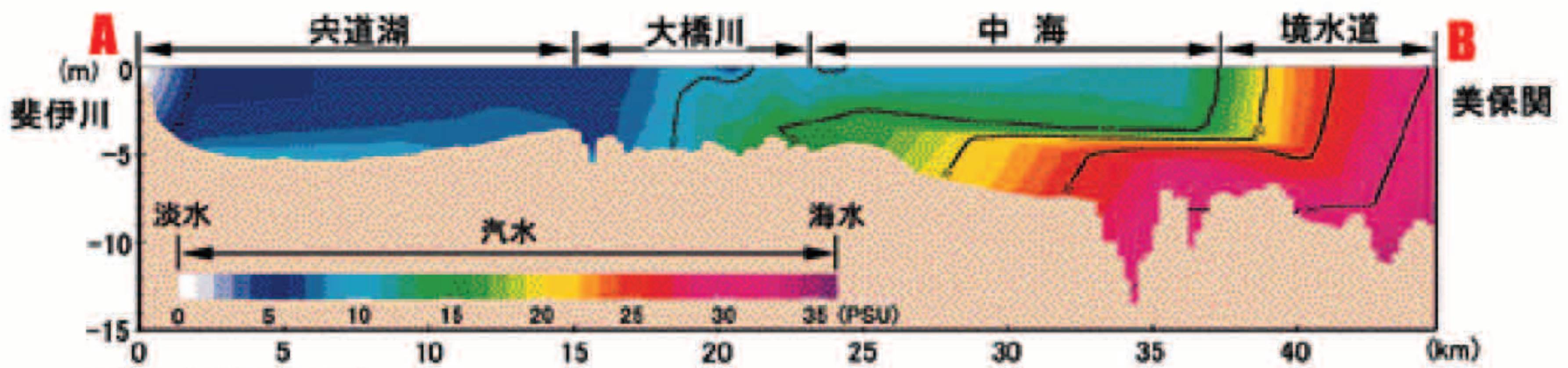
両湖の汽水環境

大橋川によって宍道湖・中海の異なる汽水環境が形成されています

汽水環境の違いは、大橋川が塩水の遡上を抑制することで作り出されています



■塩分濃度の分布



大橋川の役割

大橋川改修による汽水環境の変化を予測するために大橋川の詳細な調査が必要となりました

今までは、宍道湖・中海の湖心観測所の観測データにより、塩分濃度の状況や変化を把握して、シミュレーションによる再現もある程度できていました。

しかしながら、大橋川改修による変化を予測する上で必要な、大橋川内でどのようなことが起きているのかを知る詳細なデータがありませんでした。



■宍道湖湖心観測所

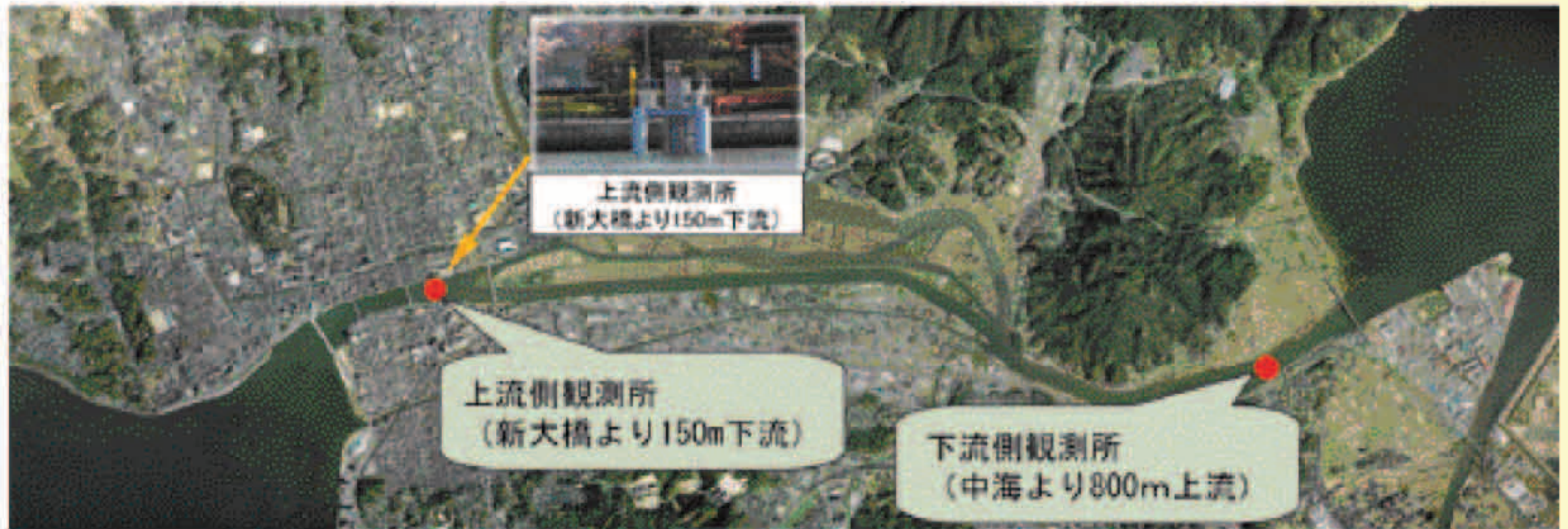


■中海湖心観測所

大橋川の 新たな調査

大橋川の役割を把握するために 調査はこのように行っています

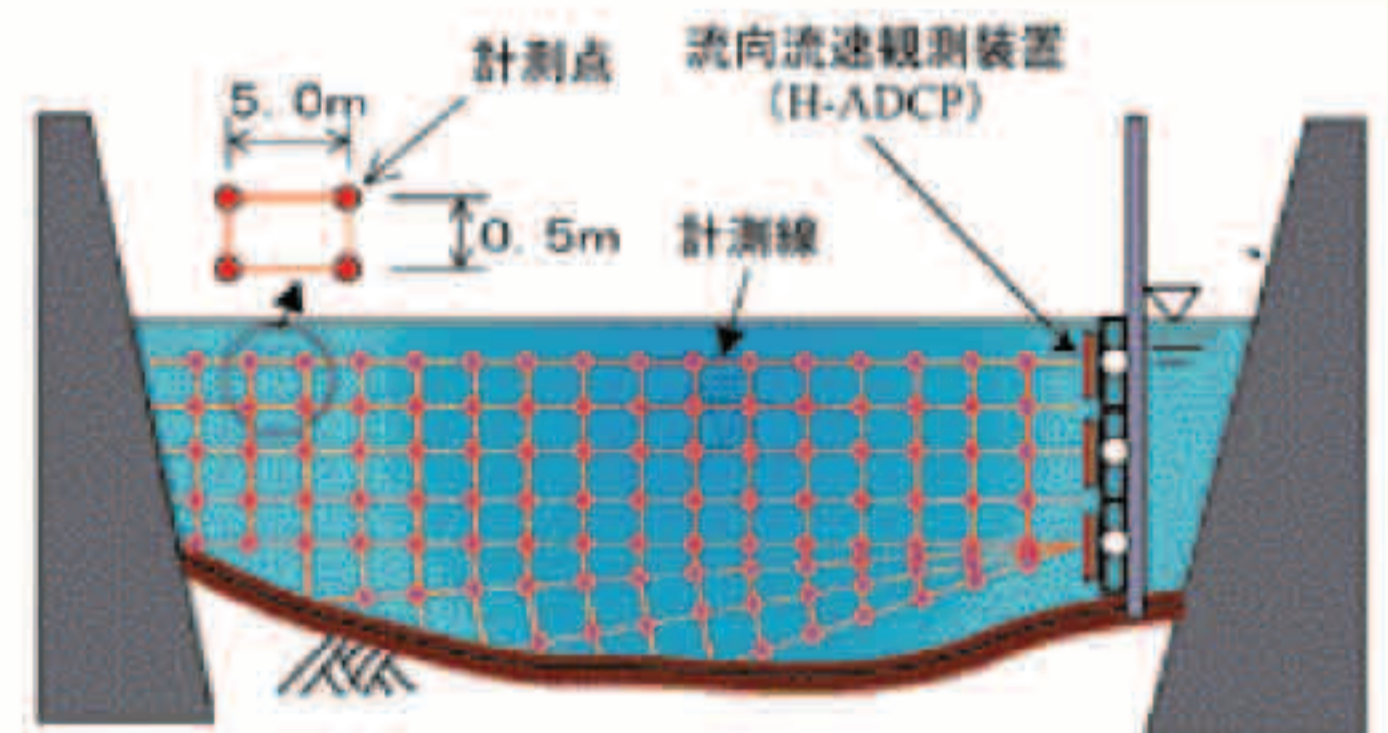
最新機器の設置により今まで得られなかったデータが蓄積されていきます



■大橋川内の2箇所ですべて常時観測(複雑な流れ、塩分濃度など)

計測のしくみ

- 水の流れをメッシュ状に瞬時に計測
 - 深さ方向: 50cm間隔
 - 水平方向: 5m間隔
- 水深方向の塩分濃度と溶存酸素量を計測



※計測機器:ドップラー式流向・流速計

大橋川の流れを詳細に計測

今後の 展開

調査結果を踏まえ大橋川改修の 具体的内容を立案していきます

詳細データを基に、いろいろな改修案についてシミュレーションを実施し「治水と環境の調和」した改修の具体的内容を選定します

大橋川における流動の把握

中海からの塩分遡上の規模、形態などを定量的に把握
最新の流向・流速観測装置による観測開始(平成15年2月)

シミュレーションモデルの精度向上

改修案をもとに中海～
宍道湖の流動変化を確認

改修案について、シミュレーションにより塩水遡上
などの流動による変化を確認

治水と環境が調和した
改修の具体的内容を選定

シミュレーション結果を整理し、治水と環境が
調和した改修の具体的内容を選定



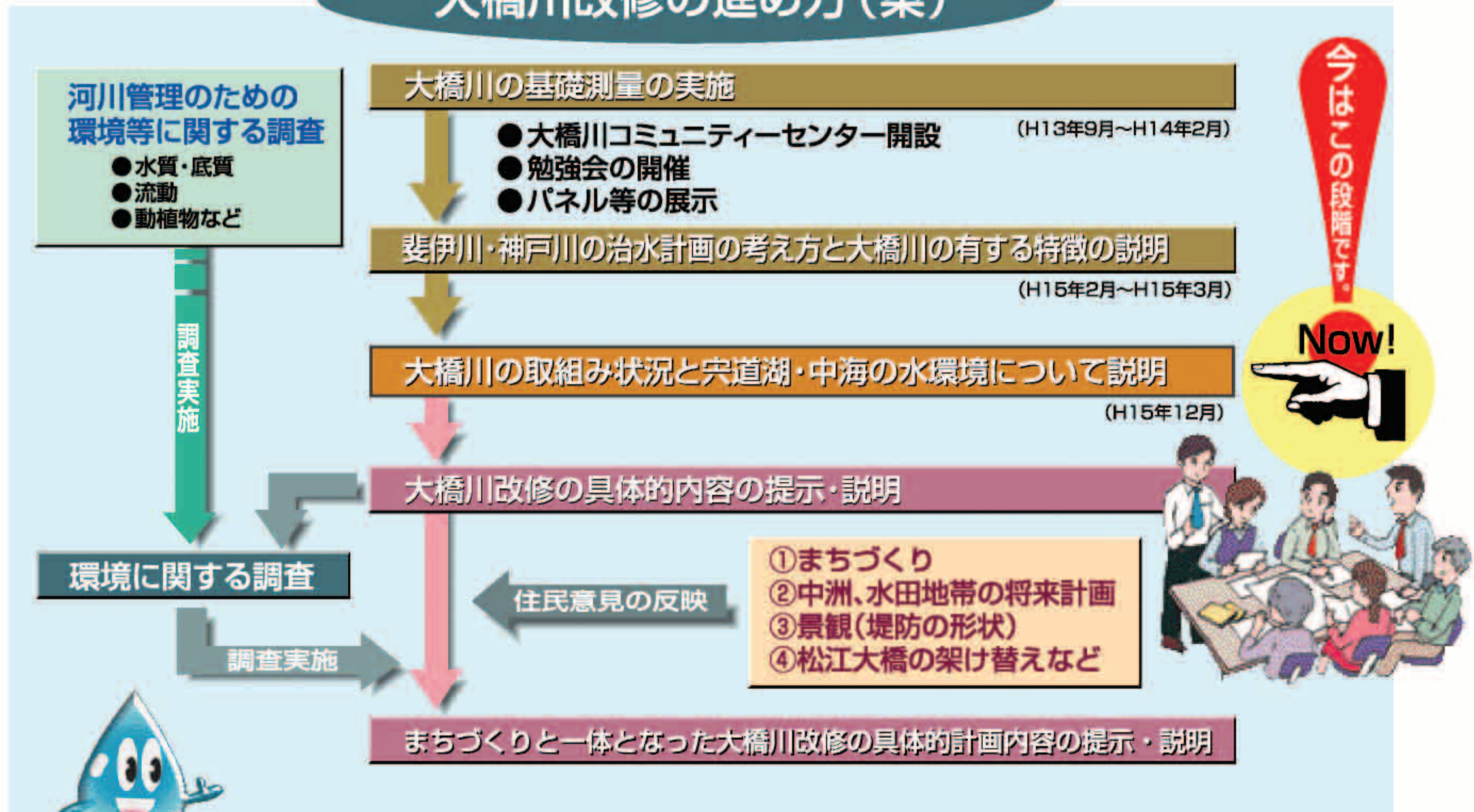
まちづくりと一体となった 大橋川改修を進めていきます



今後はシミュレーション結果を踏まえ具体的な内容の提示を行います

- [大橋川改修結果の具体的な内容]を提示・説明していきます
- 「環境に関する調査」を行っていきます
- 「景観やまちづくりに対する住民のご意見」などを反映していきます

大橋川改修の進め方(案)



お知らせ

勉強会の講座を新しく追加しました。

従来の8つの講座に加え、住民説明会と同じ内容の講座を新しく追加しました。ご要望があれば、定期勉強会や出前講座で説明します。

- [定期勉強会]**
- 火曜日/19:00~20:30
 - 木曜日/14:00~15:30

住民説明会で使用した資料は全て国土交通省出雲河川事務所のホームページに掲載しています。是非一度ご覧下さい。

[ホームページ]<http://www.cgr.mlit.go.jp/izumo/homepage.htm>

講座 9

大橋川改修の取組状況と宍道湖・中海の水環境

大橋川改修は今、何をやっているのかや、大橋川改修と中海土地改良事業との関係、また、宍道湖と中海の水環境についてご説明します。

●本紙に関するご意見、ご感想があればお寄せ下さい。

■お気軽にご来場、お問合せ下さい。

大橋川コミュニティセンター

〒690-0841 松江市向島町134-1
TEL(0852)28-3621・3622 FAX(0852)28-3623
E-mail:comisen@mable.ne.jp

*大橋川コミュニティセンターは、松江市と島根県、国土交通省出雲河川事務所が一体となって管理・運営をしています。



周辺案内図

